

MONSTER STRIKE PRO TOUR 2022 ルールブック

最終更新日：2022年10月27日（木）

内容

前文〔言葉の定義〕	4
前文〔申請方法〕	4
第1条〔参加資格〕	4
第2条〔チーム〕	4
第1項〔チーム要項〕	4
第2項〔メンバー登録〕	4
第3項〔メンバー申請期限〕	5
第4項〔選手のニックネームとチーム名称〕	5
第5項〔チーム所有権〕	5
第6項〔チームの放棄及び譲渡〕	5
第7項〔スポンサー権〕	5
第8項〔スポンサーの制限〕	5
第9項〔チームリーダーの変更〕	6
第10項〔チームへの所属〕	6
第3条〔大会メンバー〕	6
第1項〔登録人数〕	6
第2項〔登録期限〕	6
第3項〔ポジション〕	6
第4条〔大会形式〕	6
第1項〔プロツアー構造〕	6
第2項〔プロツアー期間〕	7
第3項〔大会数〕	7
第4項〔ポイント〕	7
第5項〔レギュラーシーズン終了後の同ポイントにおける優先順位方法〕	7
第5条〔試合環境〕	8
第1項〔試合端末・アクセサリ〕	8
第2項〔持ち込み〕	8
第6条〔対戦方式〕	8
第1項〔大会構成〕	8
第2項〔タイムアタック Round〕	8
第3項〔タイムアタック Round による勝敗〕	8
第4項〔バトル Round〕	9
第5項〔対戦モードによる勝敗〕	9
第7条〔ステージ〕	9
第1項〔タイムアタック Round で使用するステージ〕	9
第2項〔バトル Round で使用するステージ〕	9

第 8 条〔キャラクター〕	9
第 1 項〔使用不可キャラクター〕	9
第 2 項〔キャラクターの選択〕	9
第 9 条〔ピックシステム〕	10
第 1 項〔ピックキャラクターの事前エントリー〕	10
第 2 項〔先攻後攻の決定〕	10
第 3 項〔キャラクターの選択順〕	10
第 4 項〔キャラクターの選択〕	11
第 5 項〔選択時間超過〕	11
第 6 項〔ピック時におけるメンバーの参加〕	11
第 10 条〔試合の成立〕	11
第 1 項〔試合の成立〕	11
第 2 項〔異常の申告〕	11
第 11 条〔再試合〕	11
第 12 条〔不戦敗〕	12
第 13 条〔ペナルティの付与〕	12
第 14 条〔職業倫理に反する行為および反則行為〕	12
第 1 項〔ルールに基づく責任〕	12
第 2 項〔嫌がらせ〕	12
第 3 項〔性的嫌がらせ〕	12
第 4 項〔差別及び中傷〕	13
第 5 項〔MIXIによる罰則〕	13
第 6 項〔選手による言動の調査〕	13
第 7 項〔犯罪行為〕	13
第 8 項〔不道徳行為〕	13
第 9 項〔守秘義務〕	13
第 10 項〔贈賄〕	13
第 11 項〔引き抜き及び買収の禁止〕	13
第 12 項〔不遵守〕	14
第 13 項〔書類提出等、その他の要請〕	14
第 14 項〔賭博への関与〕	14
第 15 条〔ペナルティの程度〕	14
第 16 条〔公表権〕	15
第 17 条〔ルールブックの順守〕	15
第 18 条〔ルール〕	15
第 1 項〔最終決定権〕	15
第 2 項〔ルールの変更〕	15

前文〔言葉の定義〕

1. ゲーム・・・バトル Round 中の 1 つのステージにおける対戦。
2. 試合・・・ゲームによって構成され 2 チーム間で勝敗を決めるもの。
3. 大会・・・タイムアタック Round (TA) とバトル Round (BR) で構成されるもの。
4. レギュラーシーズン・・・各地域で行われる一連の大会の総称。
5. ツアーファイナル・・・レギュラーシーズン終了時、獲得ポイント上位 5 チームが進出できる大会。
6. タイブレイク・・・レギュラーシーズン終了時、5 位以上で同率のチームがいる場合に実施される順位決定戦。
7. チームメンバー・・・モンスタープロツアー 2022 (プロツアー) に登録できる最大 5 名のメンバー。
8. 大会メンバー・・・各大会の各ステージ毎に登録できる 4 名のメンバー。

前文〔申請方法〕

本ルールブック上で記載される各種申請方法は、MIXI が指定する形式（例.メール・Discord・書面 等）で行うものとする。なお、形式は適宜変更、追加が行われるものとする。

第 1 条〔参加資格〕

各チームの選手は本プロツアーに参加する際、MIXI 及び関連会社を構成する個人や法人の従業員、及び本プロツアーの運営に関わるその他企業の役員及び従業員（業務委託、アルバイトを含む）であってはならない。

第 2 条〔チーム〕

第 1 項〔チーム要項〕

チームリーダー 1 名とメンバー 2 名以上、合計 3 名以上がプロライセンス保持者であり、かつ MIXI が定めた一定以上の実績を持つチームがプロツアーへ出場できるプロチームとして認定される。またチームメンバーは最大 5 名までとする。なおチームメンバーの参加可能年齢は 18 歳以上（高校生不可）とする。

第 2 項〔メンバー登録〕

チームメンバーは 4 名以上、最大 5 名まで登録可能とする。そのうちプロライセンス所

持者が3名以上いることとする。

第3項〔メンバー申請期限〕

チームメンバー登録の申請期限は、2022年10月11日までとする。

第4項〔選手のニックネームとチーム名称〕

選手のニックネームとチーム名には、下品な言葉や猥褻な言葉、モンスターのモンスター名から派生した名称やその他類似のモンスター名、すでに他に認識される固有名詞の製品名やサービス名などの名前は使用できないものとする。

第5項〔チーム所有権〕

チームの所有権は、法人組織の場合はその法人格が、個人の場合はチームリーダーが所有権を保持するものとする。所有権はプロチームとして登録する権利および解散する権利を指すものとし、1名のチームリーダーが複数のチーム所有権を所持することはできないものとする。

第6項〔チームの放棄及び譲渡〕

チーム所有権を放棄又は譲渡する場合、現所有者がMIXIに対し申請を行い、承認を受けなくてはならない。

第7項〔スポンサー権〕

チームのスポンサー権ないしその構成要素の販売及び管理を行うことができるのは、当該チームのチーム所有権を所持する者に限られる。

第8項〔スポンサーの制限〕

スポンサーやその提供する商品・サービスが以下のいずれかの制限カテゴリーに該当する場合、チームはスポンサー名や商品・サービス名を表示してはならないものとする。

以下は、制約を受けるスポンサーの例示であり、全てを列挙したものではない。

- ・ 一切のビデオゲーム
- ・ 市販薬ではない医薬品
- ・ ポルノ画像やポルノ製品を表示し、又はこれに関するウェブサイト
- ・ たばこ、喫煙、又は吸引製品
- ・ 仮想上の物品の販売者であって、その物品の詐欺的もしくは違法な販売者として知られている者、又はその他の方法でゲーム利用規約に違反する者

第9項〔チームリーダーの変更〕

チームリーダーを変更する場合、現リーダーと変更対象の新規リーダーが MIXI に対し申請を行い、承認を受けなくてはならない。なお、リーダー変更の対象者はプロライセンス保持者でなければならないものとする。

第10項〔チームへの所属〕

チームリーダー、メンバーは「第1項〔チーム要項〕」で定めたチームに重複して所属することはできないものとする。

第3条〔大会メンバー〕

第1項〔登録人数〕

登録できる大会メンバーは、使用する各ステージに対し、1チーム4人とする。

チームメンバーが5人の場合、登録されなかった1名は当該ステージでのプレイをすることはできない。

第2項〔登録期限〕

大会メンバーの登録期限は各大会の3日前の23時59分までとし、指定の方法で大会運営へ申請を行う。登録期限を過ぎた場合は前回登録メンバーが自動的に大会メンバーとして選ばれる。不慮の事態など特別な事情を除き、原則として登録期限を過ぎてからの変更は認められない。

第3項〔ポジション〕

ポジションは大会メンバーの登録と合わせて使用する各ステージに対し、申請を行う。なおポジションの1大会中での変更は不可とし、変更は登録期間の間のみ認められるものとする。

第4条〔大会形式〕

第1項〔プロツアー構造〕

プロツアーはレギュラーシーズンとツアーファイナルで構成される。レギュラーシーズンは全9チームで行い、レギュラーシーズンの結果により獲得できるポイント上位5チームのみがツアーファイナルに出場することができる。ツアーファイナルは5チームでシングルトーナメントを行う。

第2項〔プロツアー期間〕

プロツアーの期間は2022年11月19日～2022年12月17日までとする。

第3項〔大会数〕

レギュラーシーズンでは、シングルトーナメントBo3形式で行う。

ツアーファイナルは決勝戦の試合をBo5形式、その他の試合はBo3形式で行う。

第4項〔ポイント〕

レギュラーシーズン第1～3戦の結果に応じてポイントが与えられる。なお、ポイントは以下のように付与される。

TA

1位：9P、2位：8P、3位：7P、4位：6P、5位：5P、6位：4P

7位：3P、8位：2P、9位：1P

BR

1位：100P、2位：50P、3位：25P、5位：10P、9位：5P

第5項〔レギュラーシーズン終了後の同ポイントにおける優先順位方法〕

レギュラーシーズン終了時にポイントランキング5位以上が複数いた場合、次の各項目の順序により該当チーム間の順位を決定する。

①：レギュラーシーズンのバトルRound獲得最高順位

例：優勝1回と準優勝3回のチームがポイント同数だった場合、優勝1回のチームを上位とする。

②：上記最高獲得順位が同列であった場合、その回数

例：準優勝2回と準優勝1回のチームがポイント同数だった場合、準優勝2回のチームを上位とする。

③：①②で順位が決定しない場合、該当チームによるタイブレークの実施（BO3）

※レギュラーシーズン第3戦のTAの上位チームが「ステージ選択権」もしくは「ピック先攻/後攻の選択権」を獲得する。

※3チーム以上が同ポイントとなった場合、第3戦のTAの上位チームから順にトーナメントの位置を選択し、シングルエリミネーション形式のトーナメントにより、ファイナル進出権及び順位を競う。

第5条〔試合環境〕

第1項〔試合端末・アクセサリ〕

プロツアーで使用する端末は全て大会運営が用意した端末を用いる。アクセサリ（スマホケース、ヘッドセットなどの周辺機器）についても同様とする。また、選手が用意した端末、アクセサリを利用することはできない。

第2項〔持ち込み〕

選手は自分たちで持ち込んだメモまたは印刷物をステージに持ち込むことができる。ただしそれらは各大会開始の1時間前までに大会運営へ提出し、持ち込み許可を得たものに限られる。持ち込み可否の判断は大会運営の単独かつ絶対の裁量によって行われる。また、メモ以外の持ち込み物についても同様とする。

第6条〔対戦方式〕

第1項〔大会構成〕

プロツアー各大会は全チームによるタイムアタック Roundと、トーナメント勝者を決定するバトル Roundから構成される。

第2項〔タイムアタック Round〕

タイムアタック Round は、同一ステージをチーム毎にプレイし、参加する全チーム間でクリアタイムを競うものとする。

- ・使用するキャラクターはタイムアタック Round挑戦時に任意のキャラクターを編成できる
- ・タイムアタック Round の挑戦順は、大会ごとに抽選を行う

第3項〔タイムアタック Round による勝敗〕

試合の勝敗及び順位は、クリアタイムの先着により決定する。

ダウンした場合、TA 順位は最下位となる。

クリアタイムが同着、及び複数チームがダウンした場合、同着該当順位を再試合により決定する。

再試合は、以下の条件で実施される。

- ・同着となった試合と同一のステージ、キャラクター、及びデッキ編成
- ・再試合は勝敗が決するまで繰り返し行われる

- ・ 再試合において複数チームがダウンした場合、まずクリア済のチームで TA 順位を決定し、ダウンしたチームで同一ステージを再度プレイし順位を決定する

第 4 項〔バトル Round〕

バトル Round は、2 チームによる対戦モードのクリアタイムを競うものとする。

第 5 項〔対戦モードによる勝敗〕

対戦モードによる試合の勝敗は、クリアタイムの先着により決定する。

但し、クリアタイムが同着であった場合、延長戦により勝敗を決定する。

延長戦は、以下の条件で実施される。

- ・ 同着となった試合と同一のステージ、キャラクター、及びデッキ編成
- ・ 延長戦は勝敗が決するまで繰り返し行われる

第 7 条〔ステージ〕

第 1 項〔タイムアタック Round で使用するステージ〕

各タイムアタック Round の使用ステージは、大会運営があらかじめ定めたステージで対戦を行う。

第 2 項〔バトル Round で使用するステージ〕

各バトル Round の使用ステージは、大会運営があらかじめ定めたステージで対戦を行う。

第 8 条〔キャラクター〕

第 1 項〔使用不可キャラクター〕

各大会指定ステージにおいて、著しくゲームバランスを損なうと大会運営が判断した場合、大会運営は当該キャラクターを使用不可とすることができる。また大会運営は使用不可となったキャラクターが発生した場合には速やかに全チームへ通達するものとする。

第 2 項〔キャラクターの選択〕

使用するキャラクターは都度選択できることとし、各 Round における選択方法は以下の通りとする。

- ・ タイムアタック Round : 同一デッキ内キャラクター重複なしの自由選択

- ・ バトル Round : ピックシステムによるキャラクター選択

第9条〔ピックシステム〕

バトル Round では、対戦する両チームが使用するキャラクターを交互に選択するピックシステムを採用する。

第1項〔ピックキャラクターの事前エントリー〕

各チームは、ピックにより選択できるキャラクターとしてステージごとに 12 キャラクターを各大会開催日の 3 日前の 23:59 までに登録しなければならない。

ピック実施時にはその中からのみ選択可能とする。

期限までに登録が行われなかった場合にはペナルティが課される場合がある。

ペナルティの内容は後段の第 15 条〔ペナルティの程度〕より大会運営の判断によって選ばれる。

第2項〔先攻後攻の決定〕

ピックによるキャラクター選択の先攻／後攻の決定方法は、以下の通り定める。

バトル Round (ツアーファイナル決勝を除く試合)

- ・ 第 1 ゲーム : タイムアタック Round の順位が上位のチーム
- ・ 第 2 ゲーム : 第 1 ゲームで負けたチーム
- ・ 第 3 ゲーム : 第 2 ゲームで負けたチーム

バトル Round (ツアーファイナル決勝)

- ・ 第 1 ゲーム : レギュラーシーズン獲得総ポイントが上位のチーム
- ・ 第 2 ゲーム : 第 1 ゲームで負けたチーム
- ・ 第 3 ゲーム : 第 2 ゲームで負けたチーム
- ・ 第 4 ゲーム : 第 3 ゲームで負けたチーム
- ・ 第 5 ゲーム : 第 4 ゲームで負けたチーム

第3項〔キャラクターの選択順〕

ピックシステムによるキャラクターの選択順は以下の通りとする。

- ・ 先攻 1 キャラクター目
- ・ 後攻 1 キャラクター目
- ・ 後攻 2 キャラクター目
- ・ 先攻 2 キャラクター目
- ・ 先攻 3 キャラクター目

- ・ 後攻 3 キャラクター目
- ・ 先攻 4 キャラクター目
- ・ 後攻 4 キャラクター目

第 4 項〔キャラクターの選択〕

ピックによるキャラクターの選択は、両チームを通して重複してはならないものとする。

第 5 項〔選択時間超過〕

制限時間内にキャラクターを選択しなかった場合、その枠の選択権が最後にスキップされる。なお故意にキャラクターを選択しなかったと大会運営が判断した場合、バトル開始時に 30 秒のウェイトタイムが設けられる。

第 6 項〔ピック時におけるメンバーの参加〕

ピックによるキャラクター選択時、そのゲームをプレイしないチームメンバーも参加出来る事とする。ピック終了後、プレイしないチームメンバーは退席することとする。

第 10 条〔試合の成立〕

第 1 項〔試合の成立〕

試合及び大会は、MIXI が定めた審判員の下、実施することとする。
試合及び大会の成立は、審判員により認定されることとする。

第 2 項〔異常の申告〕

選手はプレイ中にエラー表示や不具合、その他異常が発生した場合、すみやかに端末から手を放し申告するものとする。審判員は申告内容に従い、再試合に該当するか判定を行う。なお、試合成立後の不具合や異常の申告は無効とする。

第 11 条〔再試合〕

以下の条件に該当する場合、再試合とする。

- ・ 試合中に大会運営側が故意と判断しない不測の事態により通信が切れた場合
- ・ 大会運営が準備した機材に不良が発生し、試合に影響を与えた場合なお、再試合は以下の条件の下、実施される。
- ・ 同一のステージ、キャラクター、及びデッキ編成

第 12 条〔不戦敗〕

試合中に以下の条件に該当する行為を行った場合、不戦敗とする。なお不戦敗時のポイントは 0 ポイントとする。

- ・ モンスターストライク スタジアムの改ざんや不正な操作を行った場合
- ・ 故意にモンスターストライク スタジアムを切断したり、回線を切断した場合
- ・ 故意にナビゲーションキーを操作した場合
- ・ 故意に端末を破損、または破損する恐れのある行為を行った場合
- ・ 各大会に登録した大会メンバーが大会日に揃わなかった場合

第 13 条〔ペナルティの付与〕

大会運営が、その単独かつ絶対の裁量によって、反則に当たると判断する行為を行った、又はこれを試みたことが判明した人物にはペナルティが科せられる。かかる行為が原因で科せられるペナルティの性質及び程度は後段の第 15 条〔ペナルティの程度〕より大会運営の単独かつ絶対の裁量により決定されるものとする。

第 14 条〔職業倫理に反する行為および反則行為〕

第 1 項〔ルールに基づく責任〕

別段の明示の定めがある場合を除き、本ルールブックの違反及び侵害は、意図的になされたか否かを問わず、処罰の対象となる。また、かかる違反や侵害を試みようとする行為もペナルティの対象となる。

第 2 項〔嫌がらせ〕

嫌がらせは禁じられる。嫌がらせとは、個人を孤立あるいは排斥する又は個人の尊厳に影響を与える意図で、相当な期間に渡り、体系的、敵対的かつ反復して行われる行為を指す。

第 3 項〔性的嫌がらせ〕

性的嫌がらせは禁じられる。性的嫌がらせとは、不快な性的誘いかけを指す。通常の人であればかかる行為を望ましくないあるいは不快であるとみなすか否かに基づく。性的な脅迫、強制又は性的な行為と引き換えに利益を約束することは一切容認しない。

第4項〔差別及び中傷〕

選手は、人種、皮膚の色、民族、国民的もしくは社会的出身、性別、言語、宗教、政治的意見もしくはその他の意見、経済状態、出生又は他の地位、性的嗜好などの理由によって軽蔑的、差別的、中傷的な言葉、又は行為によって国、私人又は集団の尊厳や品位を害することを禁ずる。

第5項〔MIXIによる罰則〕

大会運営によって選手の違反が確定し、罰則が科された場合、大会運営は単独の裁量で追加の競技ペナルティを科することができる。

第6項〔選手による言動の調査〕

大会運営が、チーム又は選手がモンスターストライク スタジアム利用規約、その他のモンスターストライクの規約に違反していると判断した場合、大会運営はその単独の裁量でペナルティを科することができる。MIXIが調査のために選手と連絡をとった場合、かかる選手には真実を話す義務がある。選手が情報を秘匿又は大会運営を誤解させ、調査を妨害した場合、かかる選手及び、又はチームには罰則が科せられる。

第7項〔犯罪行為〕

選手は、慣習法、制定法、又は条約によって、管轄裁判所において有罪となるあるいはその可能性が高いと合理的にみなされる行為の一切を行うことは禁止とする。

第8項〔不道徳行為〕

選手は、不道徳、破廉恥、又は適切な倫理的言動の慣習的な基準に反すると大会運営がみなす行為を行うことは禁止とする。

第9項〔守秘義務〕

選手は、MIXIやMIXIの関係会社が提供する秘密情報を、すべてのSNSチャンネルを含む、いかなる通信手段によっても開示することができないものとする。

第10項〔贈賄〕

選手は、相手チームを負かす又は負かそうと試みる際に、選手、MIXIやMIXIの関係会社従業員、あるいは他のチームに関係する人物に寄贈品や報酬を申し出することは禁止とする。

第11項〔引き抜き及び買収の禁止〕

選手及びチームの関連者は、チームに所属している選手に直接に勧誘、誘致、雇用の申し出を行ってはならず、かかる選手に当該チームとの契約を違反又は破棄するよう働きかけることも禁止される。本規定の違反は、大会運営単独の裁量により判断される。他チーム

が選手の状況について問い合わせるには、チームリーダーが当該選手と当該選手が所属しているチームリーダーに連絡しなければならない。チームリーダーが認めた場合は選手と交渉することができる。問い合わせ側のチームは選手の契約について議論できるようになる前に大会運営にその旨を通知することとする。

第 12 項〔不遵守〕

選手が大会運営の合理的な指示又は判断を拒否、又は適用しないことは認められない。

第 13 項〔書類提出等、その他の要請〕

プロツアー各大会中、大会運営の要請に応じて適宜書類の提出やその他の合理的な事柄が求められることがある。提出された書類が大会運営の定める基準を満たしていない場合、かかるチームにペナルティが科される場合がある。要請された事柄が期限内に提出されない又は完了しない場合も、ペナルティが科される場合がある。

第 14 項〔賭博への関与〕

選手及び大会運営は、直接的、間接的を問わず、モンスターストライク スタジアムを使用したトーナメントや対戦の結果に賭ける又はこれを対象とした賭博行為に参加することは禁止とする。

第 15 条〔ペナルティの程度〕

いずれかの選手が本ルールブックの規定に違反したことが明らかとなった場合、次のペナルティを科することができる。

- ・ 口頭での警告
- ・ 現在又は将来の「ピック先攻／後攻の選択権」の喪失
- ・ ポイントの没収
- ・ Bo3 または Bo5 の対戦において、第 1 ゲームの没収による不戦敗
- ・ 対戦の没収による不戦敗
- ・ 一定期間の出場停止
- ・ プロツアーなど MIXI が主催する各大会への出場禁止
- ・ プロライセンス資格の剥奪申請

繰り返される違反に対してはペナルティが加重され、最も重いものではプロライセンス資格の剥奪申請がされることもある。なお、ペナルティは必ずしも段階的に科されるわけではない。例えば、選手の行為が出場停止に値する悪質なものと大会運営がみなした場合、大会運営は、その単独の裁量により、それが初めての違反であったとしてもかかる選手を

出場停止にすることができる。

第 16 条〔公表権〕

MIXI は、選手にペナルティが科された旨の宣言を公表する権利を有する。かかる宣言での言及対象となる選手又はチームは、本ルールブックによって、MIXI又はその子会社、関係会社、従業員、代理人もしくは請負業者に対して訴訟を起こす一切の権利を放棄するものとする。

第 17 条〔ルールブックの順守〕

選手は本ルールブックへの同意及び順守をしなければならない。

第 18 条〔ルール〕

第 1 項〔最終決定権〕

本ルールブック、選手の資格、プロツアー各大会のスケジュール及び演出、ならびに不正行為に対するペナルティに関するすべての決定は大会運営が単独で行い、かかる決定は最終的なものとする。本ルールに関する大会運営の決定に対して上訴することはできず、損害賠償金又はその他の法的の救済を求める申し立ては行わないものとする。

第 2 項〔ルールの変更〕

本ルールブックは、プロツアー各大会のフェアプレイ及び完全性を確保するために、大会運営によって、適宜改正・変更・補足が加えられる。